



# にぎわい

通巻78号

(平成16年12月号)

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

## 富山県富山市

### 「運河のまちを愛する会」主催による「運河まつり2004」のご紹介

平成16年8月11日、市民、県民や企業が連携し、富岩運河を軸としたまちづくりを進めることを目的として「運河のまちを愛する会」が設立されました。

この会の事業の一環として、平成16年10月10日(日)に富岩運河(伏木富山港・富山地区)を舞台に開催された「運河まつり2004」についてご紹介します。

この運河まつりは、都市に残された貴重な水面として位置づけられる富岩運河ならではの体験をまず単純に楽しんでもらうこと、そして、その体験を通して、富岩運河の成り立ちや、今の姿を理解してもらうことを目的として開催されています。

その内容は、昭和の土木構造物では全国で初めて国の重要文化財に指定されたパナマ運河方式の中島こうもん閘門の通過体験(運河クルーズ)や、カヌー、競技用ボートの体験会、地元自治会による屋台などです。

さらに、JR富山駅北口から会場となる富岩運河までの地下道、ブルバール(幅員60m道路)では、女性グループ・エキキターゼによる「駅北ムーブ2004秋」、富岩運河の入口にあたる広場では、富山市主催による「とやまの味覚市」が同時開催され、『駅北まるごとまるかじり』というキャッチフレーズのもと、3つのイベントの相乗効果と、汗ばむほどの陽気に恵まれ、数多くの人でにぎわいました。



運河まつり：運河クルーズ  
(富岩運河中島閘門)



運河まつり：カヌー初心者教室  
(富山県富岩運河環水公園)



駅北ムーブ2004秋：企業ブース  
(富山市ブルーパール)



駅北ムーブ2004秋：郷土料理  
(富山駅北口地下広場)



とやまの味覚市：食べもん市  
(富山市親水広場)

### 新潟県青海町

新潟県の最西端に位置する青海町あうみまちには、県立自然公園及び県の名勝に指定される「親不知・子不知」おやしらず こしらずがあります。飛騨山脈の北端が断崖となって日本海に落ち込む親不知・子不知は、「天下の険」と称され、古来は越後（新潟県）と越中（富山県）を往来する旅人にとって北陸道の最大の難所として知られ、幾多の悲話も伝えられています。そこを今では、日本初の洋上インターチェンジを有する北陸自動車道がとおり、その橋脚下を利用した海のレジャー基地「親不知ピアパーク1988」があります。ここには、親不知漁港からの新鮮なアンコウ、もずく、岩がき、ブリ、ゲンギョなどの魚介類を食材とした、お食事処「漁火」、マリングッズや町の物産など集めたシーフードレストラン「レストピア」、まるごと日本海魚市場「おさかなセンター」が皆様をお待ちしています。



新潟県青海町

また、青海町は、日本を代表する硬玉ヒスイの原産地です。日本最古のヒスイ工房「寺地遺跡」や河床に原石が眠る「橋立ヒスイ峡」があり、親不知ピアパークの「翡翠ふるさと館」には、世界一大きな102トンのヒスイ原石が展示されています。



北陸自動車道  
親不知IC付近



親不知ピアパーク



世界一大きなヒスイ原石



編集・問い合わせ先 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局  
北陸地方整備局港湾空港部港湾計画課：若島宏治・川見健二  
電話：025-265-7781  
ホームページアドレス <http://www.nihonkai-nigiwai.com/>